

<p>【イベント名】 第51回 APAN 会議 さくらサイエンス</p>	<p>【概要】 国立研究開発法人科学技術振興機構「さくらサイエンスプラン」の採択を受け、このプログラムを企画した。来年度に予定されている九大病院での実地研修を視野に入れ、招聘予定の5カ国（フィジー、ブータン、モンゴル、キルギスタン、カザフスタン）から医師と技術研究者が各国の現状についての発表を行った。日本側からの研修プログラム案の紹介後、相互に意見交換が行われた。コロナ禍が早々に終息することを祈るばかりである。</p>
<p>【期日】 2021.02.02</p> <p>【会場】 九州大学病院（日本）、国立心臓・内科センター（キルギス）、中央アジア研究教育ネットワーク（キルギス）、カザフスタン国立腫瘍研究センター（カザフスタン）、日本モンゴル教育病院（モンゴル）、モンゴル国立医科学大学（モンゴル）、フィジー国立大学 医学部（フィジー）、ブータン ケサルギャルボ医科大学（ブータン）、ゲレフー中央地域紹介病院（ブータン）、DrukREN（ブータン情報通信省 IT・電信部）（ブータン）</p>	
	
<p>ゲレフー中央地域紹介病院の様子。 撮影場所：ゲレフー中央地域紹介病院</p>	<p>モニタに映し出される接続施設。 撮影場所：九州大学病院</p>
	
<p>DrukREN（ブータン情報通信省IT・電信部）の様子。 撮影場所：DrukREN（ブータン情報通信省 IT・電信部）</p>	<p>フィジー国立大学 医学部の様子。 撮影場所：フィジー国立大学 医学部</p>
	
<p>日本モンゴル教育病院の様子。 撮影場所：日本モンゴル教育病院</p>	<p>ブータン ケサルギャルボ医科大学の様子。 撮影場所：ブータン ケサルギャルボ医科大学</p>